

## **企画のご案内**

**MULTI-CLIENT STUDY—CUSTOMIZE**

# **カスタマーの変容:インドア自販機市場**

— アフターコロナのインドア自販機市場を予測する —

**MAY 19, 2021**

MARKETING & CONSULTATION NETWORK

**MCNET, INC.**

カスタマー（顧客）によるインドア自販機ロケの業者評価と市場実態  
アフターコロナのカスタマーの変容によるインドア市場の今後を分析

## —2019年

これまで順調に拡大し  
ていたインドア市場

- アベノミクスによる71ヶ月に及ぶ景気拡大の継続
- 製造の国内回帰などで工場稼働の向上
- 一方、アウトドア市場は自主撤去などにより縮小継続

天候に左右されずに、  
一定量のセールス確保

## 2020-2021年

COVID-19によるインド  
ア市場のマイナス成長

- 感染予防のための出社（勤）人数減少
- リモートワークなどの在宅勤務の浸透
- サプライチェーンの変動による生産ラインの停止

これまでにない大きな  
セールスダウンの現実

## 2022-2025年

今後も重要市場に変わ  
りませんが、大きな変化が

- 在宅勤務や時短、フリーアドレス等の働き方の変化
- 経営者のオフィスに対する考え方の変化
- サプライチェーンの寸断等による工場立地の再考

今後も不透明さが増す  
市場の行方

# 解明・分析ポイント

## カスタマー分析により市場に影響を与えるネガティブ要因を分析します

- 市場全体のロケ消失リスクを指数化し、全体平均と自販機業者別の撤去リスクを比較分析（主要7～8業者）
- ロケオーナー視点からの自販機業者別のサービスの弱点や改善点を分析（主要7～8業者）

## ニューノーマル下でのインドア飲料自販機市場の全体像を解明します

- 職域：①オフィス②工場③ビルを2規模別、④その他（公務/学校/病院などを一括）の計4セグメントで分析
- 自販機を設置する事業所数、その展開台数、ケースベースの市場規模を把握

## コロナ後の市場はどうか？ 2025年までの市場を予測します

- 金融や不動産、製造等の業種別、従業者数の減少や稼働率の低下による下げ圧力の強度や期間、回復時期を分析
- 働き方はどう変わっているのか/行くのか？ テナントの需給動向は？ 等、自販機ビジネスへの影響を分析

## オプションとして地域別、規模別4区分を用意いたしました

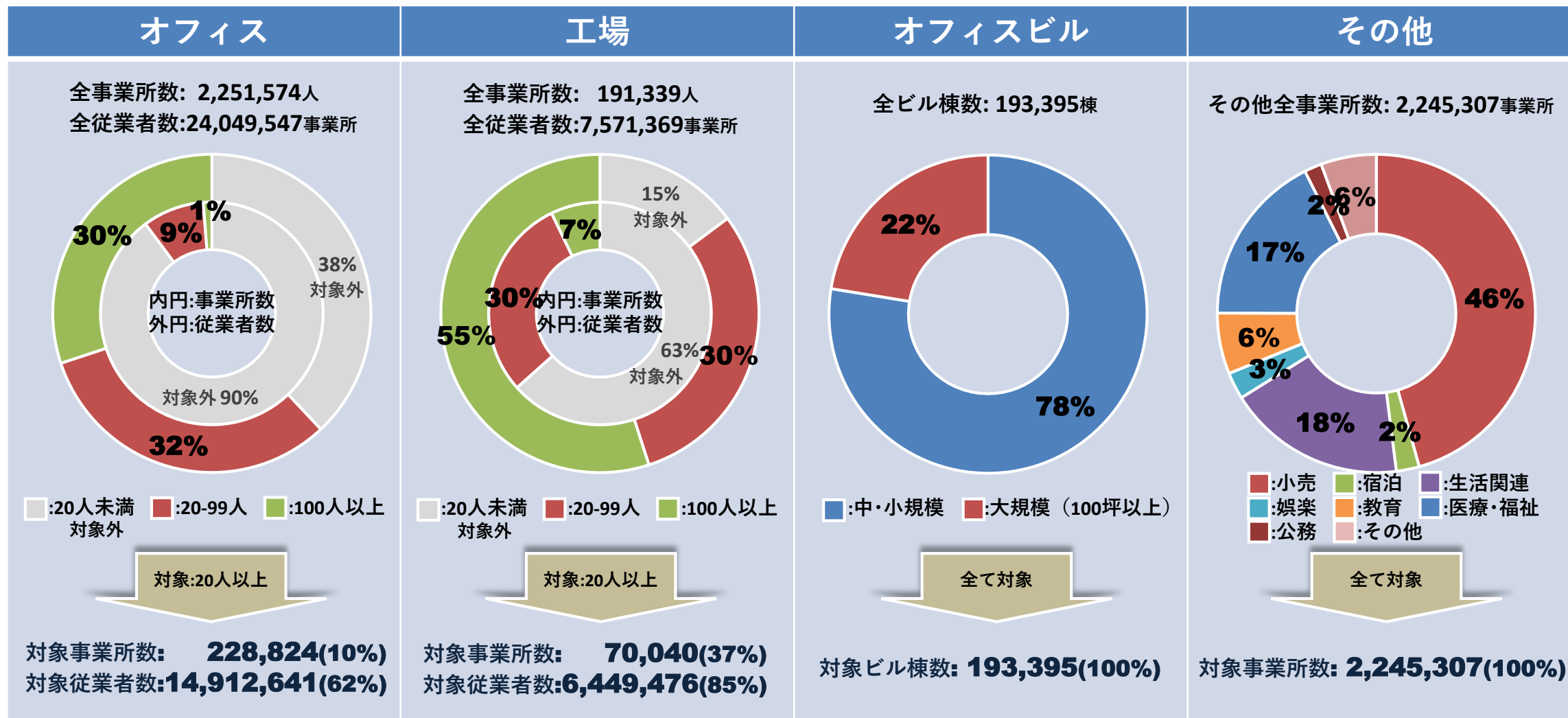
- 地域別：基本は都道府県別にて対応、東北などのブロック別も対応可能
- 規模別：オフィス/工場/ビルについて4区分で対応、その他については未対応

# 基本調査計画

	オフィス	工場	オフィスビル	その他（自治体、学校他）
調査・分析課題	<p>ニューノーマル下での飲料自販機市場の実態と今後の市場を予測する  <b>基本分析課目</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①現状の市場実態—自販機設置事業所数、自販機台数、セールス</li> <li>②コロナ感染による影響の把握—自販機の撤去動向とその背景、セールス（箱）の減少</li> <li>③コロナ後の市場の予測—市場の回復速度と自販機台数、セールスの予測（～2025年）</li> </ul>			
調査・分析方法	関係者への取材（面接、Web）、デスクリサーチ（弊社既存データ、オープンデータ）			
調査対象	<b>自販機設置事業所—従業員規模別</b> 規模内訳：従業員数20人以上100人未満、100人以上		<b>自販機設置事業所</b> オフィスビルは中小/大のビル規模別で実施	
	ロケオーナー、業界関係者・アナリストへの取材100件以上（分析用の取材であり、取材結果は個票化しない）			
調査・分析期間	2021年6月～9月、レポート提出予定：9月下旬～10月上旬			
調査・分析主体	株式会社マクネット			
募集期間	2021年5月～6月			

# 本プロジェクトのターゲット

- オフィスと工場は従業員数20人以上を、オフィスビル並びにその他は全てのビル棟、事業所が対象



# 想定アウトプット（目次）項目

## カスタマー編（※全国）－ネガティブ要因分析

- ※セグメント別自販機市場への下げ圧力
  - 業界平均自販機ロケ喪失リスクと撤去リスク
    - ロケ喪失リスク：廃業、規模縮小などに伴うリスク
  - 自販機業者別撤去リスク
    - 自販機業者：全国対応の業者、上位7～8業者を対象
  - 自販機（上位7～8）業者別サービス改善項目のピックアップ
    - どのようなサービス項目の改善が急がれるのか？を解明
- ※セグメント別性向－購入者の現況と今後の増減動向
  - オフィス：出勤者動向－現況と今後（規模2区分別）
  - 工場：稼働状況－現況と今後（規模2区分別）
  - 業種別出勤者、稼働状況－現況と今後
    - 業種：金融/建設/不動産/製造/卸売/小売/運輸・倉庫/サービス
  - オフィスビル：テナント状況－現況と今後（規模2区分別）
  - その他：主要業種別稼働状況－現況と今後
    - 主要業種：①宿泊、②病院、③学校、④交通、⑤自治体を予定
- ※セグメント別脅威
  - 自販機以外の機材・サービスによる代替、競合状況
    - 自販機以外の機材・サービス：ネスカフェA、OCS、宅配、訪販etc.

## インドア市場編（※全国）

- 自販機市場動向（全体&※セグメント別）：2019-2025年
  - 自販機設置事業所数と展開台数（缶/カップ/紙パックの合計）
    - オフィス、工場、オフィスビル、その他別
  - 自販機一台当りの従業員数（オフィス、工場）
  - セールス市場規模（ケースベース）
    - オフィス、工場、オフィスビル、その他別
  - 市場縮小の動向：2019年-2021年動向
    - 過去と現在の台数とセールス分析
    - 2020-2021年のプレーヤシェア（台数、セールス）
  - 市場回復スピードと回復時期：2025年までの市場予測
    - 25年までの台数とセールス予測
- ※セグメント別、規模別（その他除く）の市場縮小と回復の動向
  - 業種別自販機台数動向：2019-2025年
    - 業種：金融/建設/不動産/製造/卸売/小売/運輸・倉庫/サービス
  - 規模別自販機台数動向：2019-2025年
    - 規模：オフィス/工場⇒100人未満/100人以上（20人未満除く）
    - 規模：オフィスビル⇒小・中規模/大規模（100坪以上:1フロア）
- 働き方の変化に伴う自販機ビジネスへの影響度
  - 在宅勤務やDXの活用と自販機ビジネス
  - オフィスビルの供給動向やテナントニーズの変化と自販機ビジネス

- ※全国：基本レポートでは地域別の分析は実施しない
- ※セグメント：①オフィス、②工場、③オフィスビル、④その他
- オプション：地域別分析、規模別4区分、プレーヤシェア

# 想定アウトプット（目次）項目の抽出データ目標

## カスタマー編（全国）－ネガティブ要因分析

### ■ ※セグメント別自販機市場への下げ圧力

業者別の撤去リスクを明確化することで、代替設置の可能性の有無を確認し、業者毎に改善項目を明示することでロケへのサービス方針を定義するデータを抽出します

### ■ ※セグメント別性向－購入者の現況と今後の増減動向

カスタマーの業種毎に現状を確認し、今後の動向を分析することで、マーケットセグメント毎に需要の増減を明確化します

### ■ ※セグメント別脅威

自販機以外のサービスが自販機ビジネスに与える影響を分析します

## インドア市場編（全国）

### ■ 自販機市場動向（全体&※セグメント別）：2019-2025年

インドアマーケットで現状の自販機台数とセールス市場を明確化し、2025年までに市場の①どのセグメントで、②どれくらいのスケールとなっているか、あるいは増減しているかを推計することで、自販機ビジネスへの投資戦略に資するデータを提出します

### ■ ※セグメント別、規模別（その他除く）の市場縮小と回復の動向

2025年までの市場を業種別、規模別に分析することで、自販機の事業戦略、即ちどのマーケットセグメントに注力すべきかが分かるデータを抽出します

### ■ 働き方の変化に伴う自販機ビジネスへの影響度

今後、予想されるロケ先の変容が自販機ビジネスに与える影響を分析します

- ※セグメント：①オフィス、②工場、③オフィスビル、④その他
- オプション：地域別分析、規模別4区分、プレーヤシェア

# スケジュール

- 募集の受付締め切り：6月末日、参画された企業様のご要望は可能な限り取り入れます
- 調査：6月～8月に取材（面接・Web）、デスクリサーチを実施します
- 分析：8月～9月に取材結果やデスクリサーチを擦り合わせ市場の動向を分析します
- 報告：9月下旬～10月上旬に報告会を実施します。その際、追加の集計分析項目があればフォロー報告いたします





基本プロジェクトコスト (参画費用)	6月15日までの 特典価格
• <b>40万円</b> ～ • 税込 <b>44万円</b> ～	• <b>35万円</b> ～ • 税込 <b>38.5万円</b> ～

- 地域別、規模（4区分）別、プレーヤシェアはオプションとなります。オプションをご希望の場合は、お客様のご要望に合わせて別途お見積りいたします
  - オプションの費用目安：追加1地域当たり20万円、規模4区分15万円～、プレーヤシェア（台数ベース）20万円～
- ご請求について：お申し込み時に参画費用の50%、報告終了後残額分50%のご請求とさせていただきます

お問い合わせ  
MARKETING & CONSULTATION NETWORK  
**MCNET, INC.**  
担当: 遠藤、牛込、志賀  
Tel : 03-5294-4410 mail: info@i-mct.jp